

星に願いを



◇玄関前に置いている、1年生のアサガオや2年生のミニトマトが、日に日に大きく育ってきています。保健室外の、フラワー学級のミニトマトも、たくさん実がついてきています。梅雨とはいえ、暑い日が続いています。今でも十分暑いですが、7月には「小暑」「大暑」を迎え、夏本番を迎えます。

◇毎朝、玄関で子供たちを迎えています。どの子も皆、朝から汗をかきかき登校しています。休み時間には外に出て遊ぶ子どもも多く、暑さをものともせず元気に遊んでいる姿がみられます。ただ、まだまだ学校生活のリズムにも、暑さにも慣れていない状況ですので、子供たちの様子を見ながら、熱中症や体調不良などに十分気を付けていきたいと思えます。

◇さて、7月7日は「七夕」です。七夕といえば、短冊に願い事を書くことを思い浮かべる人も多いと思えます。最近では、家庭でも学校でも笹を飾ることはめっきり少なくなり、ショッピングモールなどで見かけるくらいでしょうか。七夕に願い事をするのは、「乞巧奠(きこうでん)」という中国の風習が関係しているそうです。「乞巧(きこう)」とは、技巧を授かるように願う、上達を願うという意味で、もともとは、織姫にあやかって、機織り(はたおり)や裁縫の上達を願う儀式だったそうです。

◇さて、みなさんは今年、短冊に願いを書きますか？高学年になってくると、あるいは大人になると、願い事を短冊に書くというのは、ちょっと照れくさいと思っている人も多いでしょう。でも、漠然と思っている自分の願いを、文字にして表すということは、自分の夢や願いを形にする第一歩かもしれません。「〇〇ができるようになりますように」「〇〇になれるように」と、織姫様にお願いをすることで、改めて自分自身の願いに向かって努力できるようになるのではないかと思います。

願いをもつことは素晴らしいことです。誰だって、可能性をもっています。子供たちには心の中に夢を描いてほしい、大きな夢を追い続けてほしいと願っています。

◇不安なことも多い毎日ですが、今年は、星に願いを届けてみませんか。

◇昨日は、暴風警報発表に伴い、急な下校となりました。保護者の皆様には、お忙しい中対応いただきありがとうございました。今年も豪雨が心配されています。今後もこのような際には安全に下校できるようにしていきたいと思っています。ご協力よろしく願いいたします。

うれしさや七夕竹の中を行く (正岡子規)

< 学校長 >